

決算説明資料  
2021年3月期 年度決算  
(20/4-21/3)

2021年4月26日



JSR Corporation

# 決算のポイント

## ＜2021年3月期実績：コア営業利益は計画を上回った＞

- ・2021年3月期は、コア営業利益 260億円と当社見通しの 195億円（2020年10月公表）を大きく上回って着地。
- ・主にデジタルソリューション事業の好調、石化系事業の需要回復によるもの。

## ＜ディスプレイ事業、エラストマー事業で事業構造改革に着手＞

- ・ディスプレイ事業で構造改革を実行し、2020年9月に事業再編を発表。
  - ・エラストマー事業での構造改革にも着手。
- その一環として、事業の公正価値評価を実施し、2021年3月期に減損を計上。  
2021年3月期の全社の営業利益は -616億円となった。

## ＜2022年3月期見通し：コア営業利益の大幅な改善を見込む＞

- ・2022年3月期は、半導体材料事業、ライフサイエンス事業が順調に成長。エラストマー事業でのコスト削減等の収益改善策、減損による減価償却費の減少を受けた利益回復もあり、コア営業利益は全社で 530億円と大幅な改善を見込む。

## ＜中期計画 最終年度の目標に向けて：施策を打ちながら着実に成長＞

- ・2025年3月期の目標（ROE 2ケタ、過去最高益の更新）に向け、エラストマー事業の構造改革を実行しつつ、半導体材料事業、ライフサイエンス事業を拡大し、確たる収益基盤の強化を図る。

# 決算ハイライト 1 – 20年度実績 実績vs計画

(億円)

		FY20 Act	FY20 Pro
連結	売上収益	4,466	4,200
	コア営業利益	260	195
	営業利益	-616	165
	親会社所有者帰属利益	-552	95
デジタルソリューション	売上収益	1,514	1,450
	コア営業利益	346	310
ライフサイエンス	売上収益	552	580
	コア営業利益	35	55
エラストマー	売上収益	1,432	1,310
	コア営業利益	-114	-140
合成樹脂	売上収益	791	740
	コア営業利益	44	20
その他・調整額	売上収益	177	120
	コア営業利益	-51	-50
Exchange rate (JPY/USD)		106	106

※当初見通しのコア営業利益は営業利益と同額とする  
 ※コア営業利益は、営業利益から非経常的な要因により発生した損益(非経常項目)を除いて算出

※継続事業のみ表示

- ・2020年10月発表の業績予想を大幅に上回って着地した。
- ・デジタルソリューションは、半導体材料を中心に好調に推移した。
- ・エラストマー、合成樹脂は、コロナ影響を受けたものの、3Q以降自動車・タイヤ向け需要の回復により損益は改善した。

# 決算ハイライト 2 - YoY, QoQ

(億円)

		FY19	FY20	YoY	20Q3	20Q4	QoQ
連結	売上収益	4,720	4,466	-5%	1,227	1,298	+6%
	コア営業利益	332	260	-22%	124	98	-21%
	営業利益	329	-616	-	116	-743	-
	親会社所有者帰属利益	226	-552	-	73	-618	-
デジタルソリューション	売上収益	1,448	1,514	+5%	384	393	+2%
	コア営業利益	309	346	+12%	97	79	-19%
ライフサイエンス	売上収益	505	552	+9%	142	148	+4%
	コア営業利益	39	35	-11%	13	6	-57%
エラストマー	売上収益	1,788	1,432	-20%	407	439	+8%
	コア営業利益	-18	-114	-	0	13	+4245%
合成樹脂	売上収益	951	791	-17%	225	241	+7%
	コア営業利益	62	44	-29%	18	19	+4%
その他・調整額	売上収益	28	177	+536%	70	77	+10%
	コア営業利益	-61	-51	-	-6	-18	-

※継続事業のみ表示

YoY : 減収減益    QoQ : 増収減益

YoY デジタルソリューション : 半導体材料の売上増加により増収増益。

ライフサイエンス : 売上は拡大したものの、CDMO事業の稼働低調、昨年度に一時的収益が発生した影響で減益。

エラストマー・合成樹脂 : 新型コロナウイルス感染拡大の影響による対面業界の需要低迷により、大幅な減収減益となった。

QoQ デジタルソリューション : 売上は拡大。半導体材料の新設備の稼働、費用発生タイミングの影響により減益。

ライフサイエンス : 米国のコロナワクチン対応優先政策下において、CDMO事業で稼働減の影響を受け減益となった。

エラストマー・合成樹脂 : 売上増による増益。

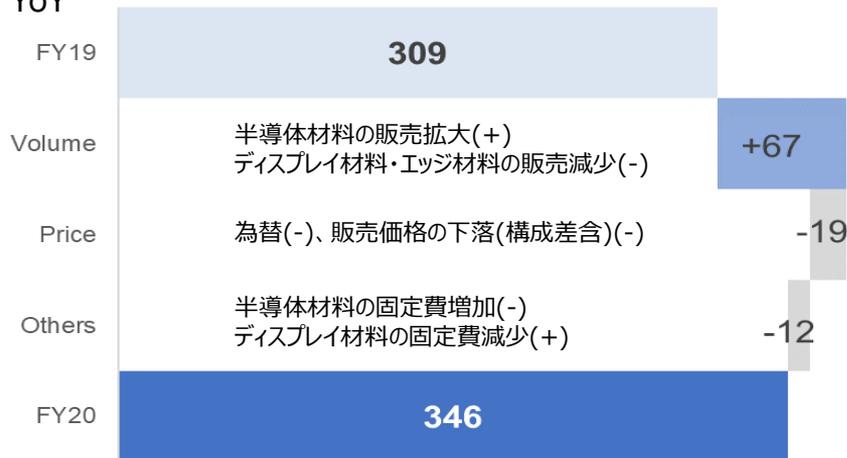
# セグメント別損益：デジタルソリューション事業

(億円)

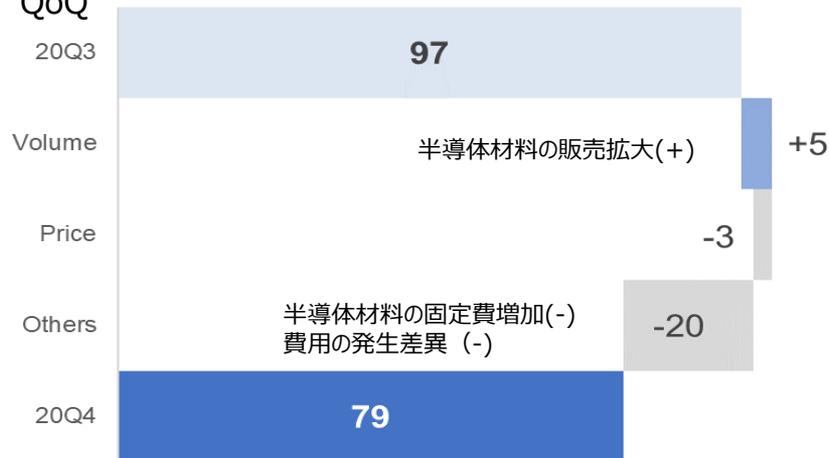
	FY19	FY20	YoY	20Q3	20Q4	QoQ
売上収益	1,448	1,514	+5%	384	393	+2%
半導体材料	840	949	+13%	233	248	+6%
ディスプレイ材料	490	474	-3%	126	121	-4%
エッジコンピューティング	118	92	-22%	25	24	-2%
コア営業利益	309	346	+12%	97	79	-19%
コア営業利益率	21.4%	22.8%		25.4%	20.1%	
Exchange rate (JPY/USD)	109	106	-2%	105	106	+1%

コア営業利益差異分析(億円)

YoY



QoQ



# Appendix : デジタルソリューション事業 主要製品売上推移

SEMI	YoY ytd	QoQ
ArF	105%強	95%程度
多層材料	115%弱	横ばい
その他リソグラフィ材料	120%程度	105%弱
CMP材料	115%程度	95%程度
洗浄剤	110%程度	95%強
実装材料	110%程度	125%程度
Display	YoY ytd	QoQ
配向膜	横ばい	90%強
絶縁膜	微減	120%程度
着色レジスト	80%程度	95%弱
その他LCD材料	105%弱	横ばい
Edge	YoY ytd	QoQ
ARTON	95%弱	微減

# セグメント別損益：ライフサイエンス事業

(億円)

	FY19	FY20	YoY	20Q3	20Q4	QoQ
売上収益	505	552	+9%	142	148	+4%
コア営業利益	39	35	-11%	13	6	-57%
コア営業利益率	7.8%	6.4%		9.4%	3.8%	
Exchange rate (JPY/USD)	109	106	-2%	105	106	+1%

## コア営業利益差異分析

### YoY 増収減益

CDMO、CRO、バイオプロセス材料、IVDの各事業の売上収益は拡大。

営業利益は、先行投資による固定費の増加、CDMO事業の米国コロナワクチン対応優先政策下における生産受託稼働減、前年同期の一時的な利益影響により減益。

### QoQ 増収減益

売上収益は拡大するも、先行投資による固定費の増加に加え、CDMOは3Q以降、前述の米国コロナワクチン対応優先政策下における生産受託稼働減による影響を受けた。

# セグメント別損益：エラストマー事業

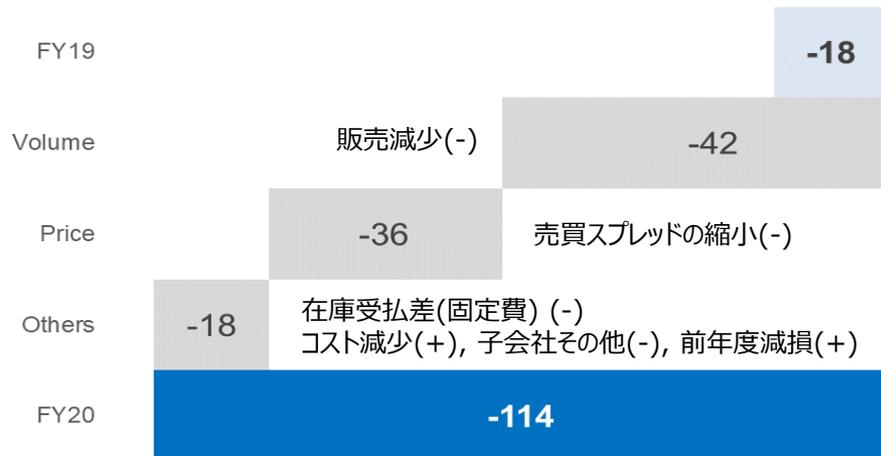
(億円)

	FY19	FY20	YoY	20Q3	20Q4	QoQ
売上収益	1,788	1,432	-20%	407	439	+8%
コア営業利益	-18	-114	-	0	13	+4,245%
コア営業利益率	-	-		0.1%	2.9%	

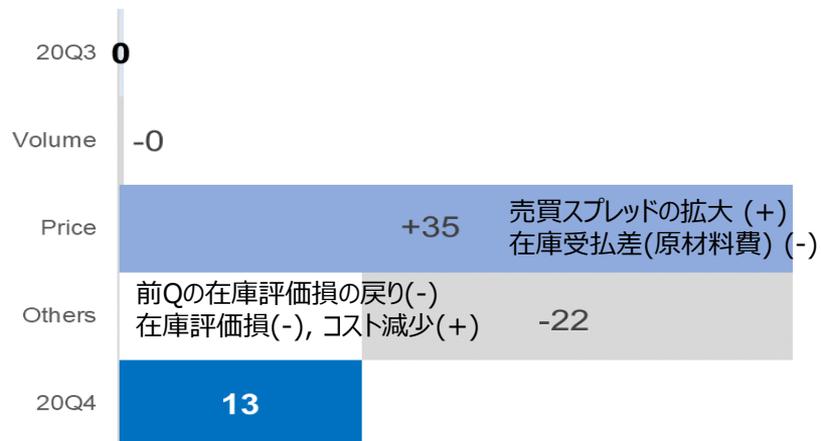
Sales Volume (Ton)	611,552	534,967	-13%	159,937	155,030	-3%
Exchange rate (JPY/USD)	109	106	-2%	105	106	+1%

コア営業利益差異分析(億円)

YoY

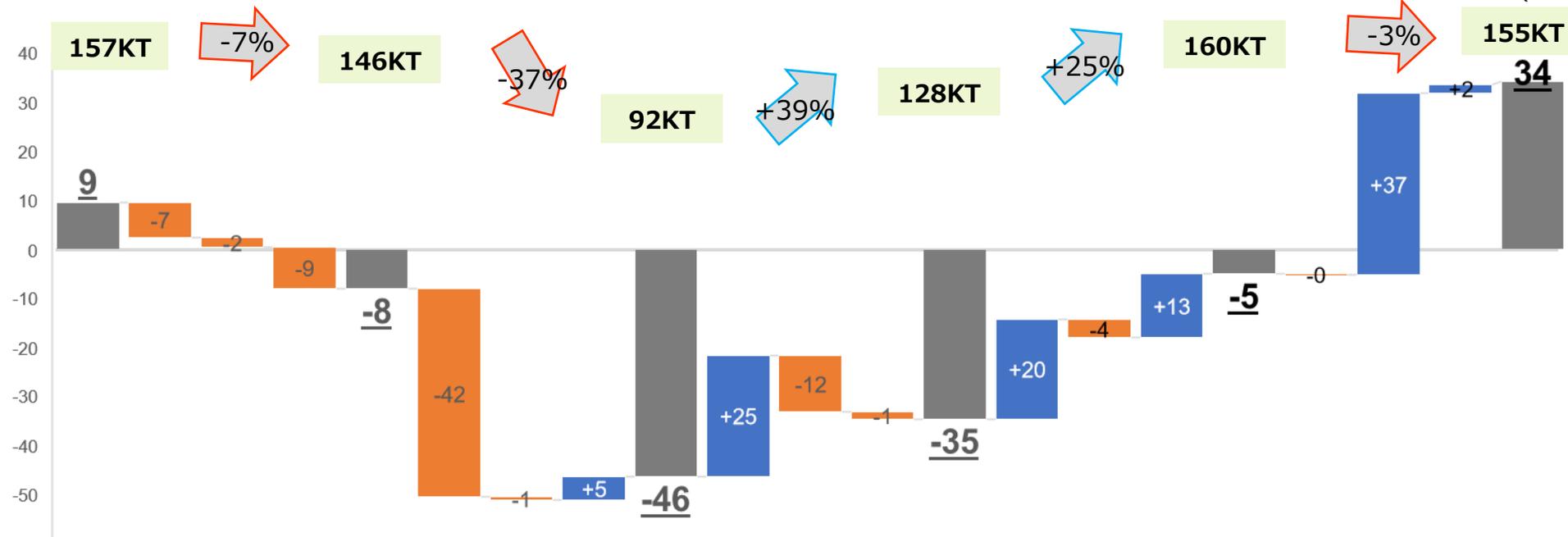


QoQ



# セグメント別損益：エラストマー事業 コア営業利益差異分析

(億円)



	19Q3	19Q4	20Q1	20Q2	20Q3	20Q4
<b>管理利益</b>	<b>9</b>	<b>-8</b>	<b>-46</b>	<b>-35</b>	<b>-5</b>	<b>34</b>
在庫受払(原材料費、固定費)	-7	-5	3	-26	-16	-16
評価損	-2	1	-12	-10	21	-6
減損	-9	-15	0	0	0	0
<b>コア営業利益</b>	<b>-8</b>	<b>-27</b>	<b>-56</b>	<b>-71</b>	<b>0</b>	<b>13</b>

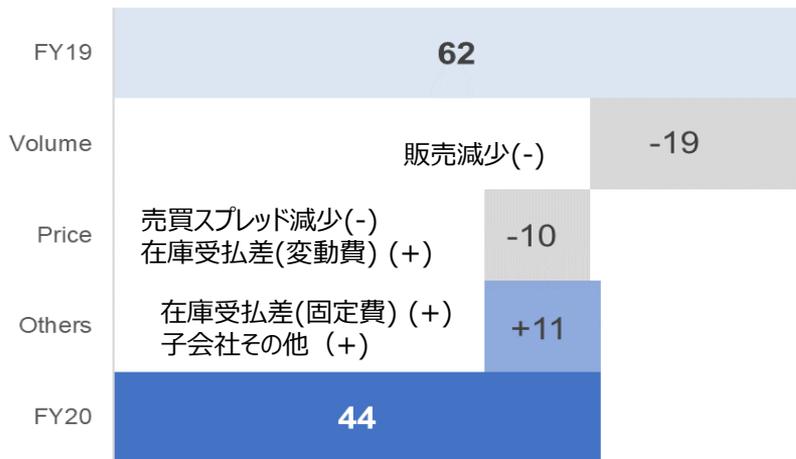
# セグメント別損益：合成樹脂事業

(億円)

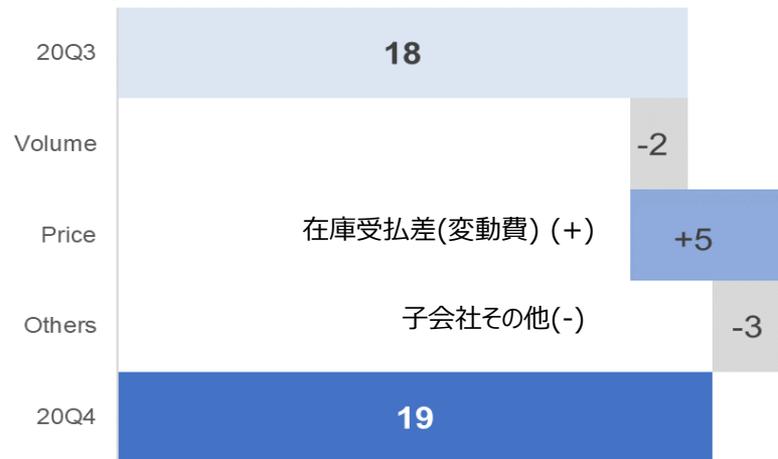
	FY19	FY20	YoY	20Q3	20Q4	QoQ
売上収益	951	791	-17%	225	241	+7%
コア営業利益	62	44	-29%	18	19	+4%
コア営業利益率	6.6%	5.6%		8.2%	8.0%	
Exchange rate (JPY/USD)	109	106	-2%	105	106	+1%

コア営業利益差異分析(億円)

YoY



QoQ



# 連結損益計算書

	FY19	FY20	YoY
売上収益	4,720	4,466	-5%
売上原価	3,312	3,132	-5%
売上総利益	1,407	1,334	-5%
販管費	1,043	1,051	+1%
その他の営業収益/費用	-36	-858	-
持分法による投資損益	1	-41	-6,574%
営業利益	329	-616	-287%
金融収支	-3	-8	-
法人所得税	69	-79	-215%
当期利益	258	-545	-312%
親会社所有者帰属	226	-552	-344%
非支配持分	34	6	-82%

EPS(JPY)	104.38	△ 256.73	-346%
----------	--------	----------	-------

Exchange rate (JPY/USD)	109	106	-2%
-------------------------	-----	-----	-----

## コア営業利益から営業利益までの調整

	FY19	FY20
コア営業利益	332	260
関係会社株式売却損	4	
事業構造改革費用		874
割増退職金		2
営業利益	329	-616

## 事業構造改革費用

エラストマー減損  
 エラストマー事業構造改革費用  
 ディスプレイ材料事業構造改革費用  
 ライフサイエンス事業不採算事業整理費用

# 連結財政状態計算書

	20/3E	21/3E	+/-
流動資産	3,035	3,293	+258
現金及び現金同等物	619	854	+234
営業債権及びその他の債権	1,105	1,253	+148
棚卸資産	1,128	1,049	-80
その他	182	137	-44
非流動資産	3,742	3,435	-307
有形固定資産	2,157	1,704	-452
のれん	583	586	+4
その他の無形資産	159	150	-9
その他	844	994	+150
資産 合計	6,777	6,728	-49
流動負債	1,484	1,688	+204
営業債務及びその他の債務	928	1,008	+80
借入金	300	379	+78
その他	255	301	+46
非流動負債	919	1,332	+413
社債及び借入金	527	814	+287
その他	392	518	+126
負債 合計	2,403	3,020	+617
親会社の所有者に帰属する持分	3,968	3,340	-628
非支配持分	406	367	-39
資本 合計	4,374	3,707	-667

資産 -49億円

負債 +617億円

資本 -667億円

自己資本比率  
(親会社所有者持分比率)  
2021/3E : 49.6%  
2020/3E : 58.5%

# 連結CF計算書

(億円)

	FY19	FY20	YoY +/-
営業活動によるCF	542	704	+162
税金等調整前当期純利益	294	-624	-919
減価償却費	264	295	+31
運転資本増減額	-30	86	+115
その他	14	948	+934
投資活動によるCF	-356	-527	-171
設備投資	-440	-552	-113
子会社株式取得	0	5	+5
その他	84	20	-63
FCF	186	177	-9
財務活動によるCF	-253	43	+296
自己株式取得	-100	-0	+100
配当金支払	-131	-129	+2
その他	-22	172	+194
その他	-22	14	+37
現金及び現金同等物増減	-89	234	+323
現金及び現金同等物期末残高	619	854	+234

※継続、非継続両事業を表示

# 通期予想

(億円)

		FY20 Act	FY21 Pro	YoY
連結	売上収益	4,466	4,680	+5%
	コア営業利益	260	530	+104%
	営業利益	-616	530	-
	親会社所有者帰属利益	-552	320	-
デジタルソリューション	売上収益	1,514	1,600	+6%
	半導体材料	949	1,025	+8%
	ディスプレイ材料	474	450	-5%
	エッジコンピューティング	92	125	+36%
	コア営業利益	346	365	+6%
ライセンス	売上収益	552	670	+21%
	コア営業利益	35	60	+71%
エラストマー	売上収益	1,432	1,500	+5%
	コア営業利益	-114	100	-
合成樹脂	売上収益	791	860	+9%
	コア営業利益	44	60	+35%
その他・調整額	売上収益	177	50	-72%
	コア営業利益	-51	-55	-
Exchange rate (JPY/USD)		106	106	+0%
減価償却費		264	235	-11%
資本的支出		537	470	-12%
研究開発費		246	265	+8%

＜参考：2021年3月期の減損による償却費圧縮の影響を除くため、エラストマー分を差し引きしたケース＞

参考	売上収益	3,034	3,180	+5%
	コア営業利益	374	430	+15%

\* IFRS16号によるリース資産償却を含まず

※継続事業のみ表示

構造改革の目的：収益力・競争力の強化により、すべてのステークホルダーの満足度を向上させる

## 施策

事業・製品セグメントの整理を含め検討を行っており、今後も継続していく。

- 収益力向上策の実行
    - 原料・物流コストの合理化等のコスト削減
    - 販売価格の適正
  - 早期退職優遇制度（ERP）の実行による人員構成の適正化（21年3月8日 発表）
- 
- 事業構造改革の一環として、（従来の個別資金生成単位毎の減損判定を超えて）第三者による評価を使った公正価値評価を実行し、その結果を（固定資産等の減損損失の計上として）2021年3月期決算に反映した。

# 【APPENDIX】四半期推移

(億円)

		19Q1	19Q2	19Q3	19Q4	20Q1	20Q2	20Q3	20Q4
連結	売上収益	1,194	1,205	1,188	1,133	931	1,010	1,227	1,298
	コア営業利益	103	97	109	24	24	14	124	98
	営業利益	103	94	109	23	24	-13	116	-743
	親会社所有者帰属利益	73	62	55	37	11	-18	73	-618
デジタルソリューション	売上収益	360	377	352	359	363	374	384	393
	半導体材料	191	221	208	220	238	229	233	248
	ディスプレイ材料	129	122	122	116	109	118	126	121
	エッジコンピューティング	40	33	22	22	16	27	25	24
	コア営業利益	83	87	75	63	78	91	97	79
ライフサイエンス	売上収益	123	128	136	118	126	135	142	148
	コア営業利益	11	11	20	-2	8	8	13	6
エラストマー	売上収益	458	452	455	423	274	312	407	439
	コア営業利益	3	-6	12	-27	-56	-71	0	13
合成樹脂	売上収益	248	241	237	224	162	164	225	241
	コア営業利益	20	17	17	9	5	2	18	19
その他・調整額	売上収益	4	7	8	9	6	24	70	77
	コア営業利益	-14	-12	-16	-19	-12	-15	-6	-18
Exchange rate (JPY/USD)		110	107	109	109	108	106	105	106

21Q1  
決算発表

2021年7月末  
同日、金融機関向け説明会を実施予定

・本資料に記載されております業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいております。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。